

かおり紀行

シリーズ⑩

香りと学びの番の州公園 ～四季を通じて花香る憩いの場として～

●香川県坂出市●



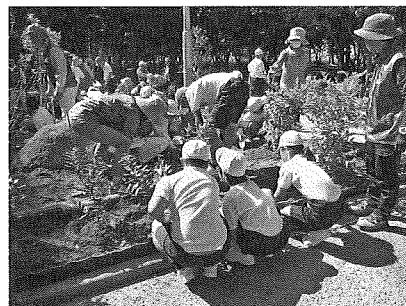
「香りと学びの番の州公園」植栽後



約70mのツルバラ花壇



さかいでの昔話パネルとクチナシの
スポット植栽



「香りと学びの番の州公園」植栽状況

所在地：香川県坂出市番の州公園5番地
・JR坂出駅から車で15分
・坂出ICより車で20分

電話：0877-45-6820

H P : <http://bannosu5.com>

見ごろ：4月にはサクラ・ツツジ・紫花菜が咲き、特に5月のバラと6月アジサイが咲く頃は人気があります。今回の植栽で初夏にはクチナシ、秋にはキンモクセイ、冬にはウメと一年中香りの花が楽しめるようになります。

本州と四国を結ぶ瀬戸大橋の香川県側のたもとに、塩田跡地を埋め立てて造られた番の州工業団地が広がっています。その近隣に住む人々の生活環境保全を目的として、3つの地区から成る坂出緩衝緑地は設置されました。その中の一つが番の州公園です。

平成18年に指定管理者制度が導入される前までの番の州公園は、工場と市街地との緩衝機能を目的としていたことから、木々が鬱蒼と茂って見通しが悪く、一人での散歩に不安を感じる公園でした。

それから13年、憩いと学びの公園を目指して、緑地の整備を順次進め「ゴミはゴミを呼び、花は人々を招く」との経験をもとに、園内清掃や花壇の整備にも力を入れてきました。平成23年には延長70mのツルバラ花壇を整備。その後アジサイ園などの整備も行いながら、平成26年には園内を廻りつつ、地域の民話が学べる「さかいでの昔話」パネルを12ヶ所設置しました。

現在は、第13回「みどり香るまちづくり」企画コンテストに入賞した「香りと学びの番の州公園」計画を進

めております。約12haある園内の各所に、四季折々の香りの花や樹木を昔話パネル付近にスポット植栽し、来園者がほのかに漂う香りに癒されつつ、散策や昔話を楽しんで頂けるようにするというものです。

このほど、地元小学校の児童並びにボランティアの方々と一緒に、樹木医やNPOかみは（香川の緑を育む会）の専門家にご指導をお願いして、公園内8か所にフリージアやスイセン、クチナシ、キンモクセイ、ウメなど15種類を植栽しました。植栽に際しては、市内の家庭から出る古土を無料回収し、土壌改良材として活用しております。

今回の企画をきっかけに香りの好い花々を積極的に植栽していき、春夏秋冬を通じて花が咲き、香りが漂い蝶が舞う、新たな魅力を備えた番の州公園として、これまで以上に大勢の方々が訪れていただけるよう、今後も努力してまいります。

(坂出緩衝緑地管理事務所 指定管理者：
五栄海陸興業株式会社)